



広島東洋カープ 前田健太選手に一问一答

地域に愛されるエース 「マエケン」は僕らの自慢!

広島市立大学 国際学部 4年 小林駿平さん (左)
県立広島大学 人間文化学部 4年 江口航平さん (右)



第3回 WBC (2013年) では どんな経験をしましたか?

日本の代表として、トップレベルの選手が集まる中にいられたことは今までにない貴重な経験でした。試合以外だと、他チームの選手の練習メニューや調整方法などを見ることができて、勉強になりました。

誰にでもある緊張の瞬間。 上手く付き合う方法は?

僕は緊張しているときの方が力が出る気がするんです。例えば運動会のと違って、緊張もするけど気合いも入って早く走れたりしますよね。だから、緊張したときは「どうしよう」じゃなくて「いつもより力が出る」って気持ちをコントロールすると思います。

スタンドのファンは声は届いてるんでしょうか?

もちろん、声援は聞こえています。広島は市民球場だからか、とって距離が近い感じがします。球場以外でも声を掛けていただくことが多いんですけど、「あれ?知り合いだったかな?」って思うほどフレンドリー(笑)。そのおかげで広島にはすぐに打ち解けられました。

どんな応援が嬉しいですか?

勝ちを期待してくれているのが分かると嬉しいです。逆に、ファンの皆さんが諦めモードに入ってしまうと球場の雰囲気も重く感じたりします。「今日は勝つ!」ってどんどん盛り上げて欲しいです。ブログのコメント欄もチェックしています。

プロ野球選手になるという 夢をかなえるためにやってきた努力は?

「自分はプロになるんだ」と思って頑張ってきたので、なれなかったらどうしようと思ったことは1回もないです。もちろん、いつも強気だったわけではないんですけど、何より野球が好きだったので、すべてを「プロになるために!」という意識でやってきました。

カープに入ったときのことを教えてください。

18歳で入団して、自分よりかなり年上の人も野球をするってことに改めて気付きました。今までは同世代の集団にいたのに、入団したとたん40代の選手とも競い合っていくかといけません。体格やレベルも違っていたので、

まずはしっかり食べて、鍛えて、体作りから始めました。

休日は広島でどんなことをして過ごしていますか?

愛犬「小太郎」と散歩をしています。20~30分くらい歩くかな。それ以外は家でゆっくりしていることが多いです。買い物

マツダスタジアムをPRしてください。

指定席のエリアにしか入れない球場が多い中、マツダスタジアムは一周ぐるっと歩ける。いろんな角度から試合を見られるのって珍しいので、他の球場にはない楽しみ方ができます。空が見えるのも気持ちいいですね。



前田健太選手

プロフィール
1988年4月11日生まれ(25歳)。大阪府出身。小学3年生から野球を始め、PL学園高校から高校生ドラフト1巡目で広島東洋カープに入団。2010年には最多勝・最優秀防御率・最多奪三振の投手三冠タイトルを史上最年少で獲得。さらにピッチャーの最高栄誉である沢村賞も受賞した。今年は第3回WBCに日本代表として出場し、優秀選手に選ばれた。愛称は「マエケン」。試合やチーム内の出来事だけでなく、ときには愛犬小太郎も登場するブログ「じゃけん まえけん 絶対負けん!!!」(<http://ameblo.jp/maeken-18/>)を公開中。

に行くときは、中心部に行けばたくさんのお店がまとまっているので広島は便利だなと思います。

広島に引っ越しての印象、ギャップは?

距離ですね。実家が大阪なので、移動には1日かかるかな...って思っていたら、新幹線で1時間半で着いて驚きました(笑)。

知らない土地で暮らす不安は?

広島には友達も親戚もいなかったし、入団するまで一度も訪れたことがなかったんです。だから最初は寂しくて、休みのたびに大阪に帰っていました。知らない土地に行ったときは、どんどん外に出るのが早く慣れるコツなのかもしれないですね。広島は気さくな人が多いので、馴染みやすい街だと思います。

マエケンが広島弁?

チームメイトには広島弁の人が少ないので、うつることがないんです。でも、観客席から聞こえてくるのはバリバリの「広島弁」ですね。僕が最初に覚えたのは「たいぎー(しんどい。面倒だ。の意味)」です。

路面電車に乗ったことはありますか?

数回ですけど、乗ったこ



とありますよ! JRにも乗ります。寝過ごして岩国(山口県)まで行ったこともありました...

広島グルメといえば?

やっぱり「広島風お好み焼き」ですね。僕は大阪の出身なので、最初はやっぱり関西風が好きでしたけど、今では広島風の方がおいしいなあって感じます。あとは、コウネ!

焼き肉に行ったら必ず食べます。味付けは塩で! 他県へ行くときのお土産は「もみじ饅頭」。いろいろ種類があるので好評ですよ。僕は特にチョコレート味が好きです。

これからの夢を教えてください!

まずは広島で優勝することです。優勝パレードをしたい! 一戦一戦頑張って広島を盛り上げていくので、ぜひ観に来てください。

高校生にエールを!

今は大学選びの途中だと思います。頑張って勉強して、みんなの夢とか目標に向かって一生懸命であってほしい。そして、友達を大事に! 僕も学生時代の友達とは今も付き合い合っていて、それが気持ちの支えになっています。勉強も頑張りながら、人間関係もうまく築いていってほしいです。

【学生プロフィール】

広島市立大学 国際学部 4年
小林 駿平さん (写真左)
カープとの出会いは神宮球場。ピッチャー戦の様子を観て一瞬でファンになり、もっと観たいと広島への進学を決意したそう。「休日にあるホームゲームは必ず応援に行きます!」
県立広島大学 人間文化学部 4年
江口 航平さん (写真右)
広島生まれ広島育ちという生粋のカープファン。マツダスタジアムでバイトをしているほど。「仲間とワイワイ応援できる新しい席ができたので、要チェックですよ!」





サンフレッチェ広島 佐藤寿人選手に一问一答

サンフレが刻んでゆく歴史 一番近くで見たい

比治山大学短期大学部 幼児教育科2年 逸見史織さん(左)
広島国際大学 医療福祉学部4年 神田真志さん(右)

昨年、J1優勝して変わったことは?

僕たち選手の変化よりも、周りの人たちにしっかり見てもらえるようになったことが優勝して大きかったこと。主力選手以外の若い選手も知ってもらえるので嬉しいです。

広島のサポーターはどんな人たち?

年齢層の幅が広いです。ここ数年、若い方が増えた感じがします。アウェイ戦にもたくさんのサポーターが来てくれていて、本当に心強いです。

どんな応援が嬉しいですか?

選手もピッチで一丸となっています。だから、ファン、サポーターのみならずスタンドから声一つにして応援してくれるのが嬉しい。サポーターの皆さんは今どんな声を掛けるか察し理解してくれているので、疲れが出てきたときに聞こえるポジティブな声援は僕たちの力になります。

エディオンスタジアム広島を紹介してください。

自然がいっぱいの場所にあるので、季節ごとに見え方が変わるの面白いと思います。大きな公園内にあるので、いろんなスポーツもできますよ。近隣には大学も多くて、春先にはお花見をしている大学生をたくさん見

かけます。楽しそうで羨ましい(笑)。

サンフレッチェ広島に来てよかったなと感じた出来事はありますか?

移籍の決め手にもなった「良い環境」が、ずっと僕を成長させてくれています。吉田(広島県安芸高田市)の練習場は芝の良さを含め、環境はトップクラス。空気も本当にき



れいです。中心部からはちょっと遠いんですけど、お出掛け感覚で練習も見に来てもらえたら嬉しいです。

プロサッカー選手になりたいという夢をかなえるために努力したことは?

小学6年生のとき

にJリーグが開幕して、そのころから夢はJリーガー。今も昔も常に「上手くなりたい!」って向上心を持っていました。特に秀でていたわけではないので、人より努力しないと行けなかった。そう意識できたことが、今に結びついたと思います。

9年連続2ケタ得点など結果を出し続けられるのはなぜ?

ゴールは自分一人では決められない。ディフェンダーが体を張ってボールを取ってくれて、みんながパスを繋いで上がってくる。僕はそれをしっかり決める役。だから、ゴールはチームメイトと一緒に作り上げるものなんです。素晴らしい仲間とだからこそ、成果を上げることができたと思っています。

広島で一番おススメの場所は?

宮島です! 毎回フェリーから降りたときに、違う空気を感じます。心が洗われるような、なんか神様がいるような。神聖な気持ちになれるので好きです。時間があれば、今年山登りにもトライしたい。行くと必ず食べるのは「揚げもみじ(もみじ饅頭を揚げたスイーツ)」。行っ

佐藤寿人選手

プロフィール
1982年3月12日生まれ(31歳)。埼玉県出身。ジェフユナイテッド市原(現ジェフユナイテッド市原・千葉)、セレッソ大阪、ベガルタ仙台を経て、2005年からサンフレッチェ広島に所属。不動のエースとして活躍中。2012年クラブ史上初のJ1リーグ優勝を果たした。抜群の得点力を保持し、2012年には、史上初の9年連続2ケタ得点を記録。また、史上10人目となるJ1リーグ通算100得点を達成。愛称は「ヒサト」。サッカー選手としての生活、広島人としてのプライベートを綴るブログを公開中(<http://www.hisato-sato.net/>)。

たときに一つ食べて、また帰りにももう一つ食べます(笑)。

アストラムライン、路面電車に乗ったことはありますか?

どちらもあります。路面電車に乗るのが好きで。子どもが乗りたがるのではなく、僕自身が路面電車好きなんです!

お好み焼きへのこだわり、ありますか?

僕、本当にお好み焼きが大好きなんです。ないと生きていけないぐらい(笑)。お薦めのトッピングは「イカ天」と「ネギ」! たまには「チーズ」もいいですね。

オフの日の広島ライフは?

おいしいものを食べるのが大好きなので、飲食店の多い繁華街へよく行きます。平日の休みは夫婦でランチ。広島はイタリアンのレベルが高いって言われているので、県外の方はお好み焼きはもちろんですけど、イタリアンのお店に行ってみてもいいかも。

広島っ子として育つお子さんの面白エピソードってありますか?

子どもたちは広島で育っているの



バリバリの広島弁。それがうつつ僕も「〜けえ(〜だから)」って言うようになりました。

これからの夢を聞かせてください。

地元で愛され、広島になくてはならないクラブになりたい。そのためには、これからも結果を残し、しっかりと歴史を刻んでいきたいと思っています。また、どの世代の人にも応援してもらえるように、もっともっと頑張ります。

高校生にエールを!

将来自分がどんな道を歩んでいきたいのかしっかりイメージして、それに対してやらなきゃいけないこと、進んでいくべき道をしっかり考えてほしい。僕はそれがプロサッカー選手だったけど、ほかにもいろんな職業やいろんな世界があるから、それに対して前向きに取り組んで。「何かしたい」っていう思いを抱けるのはすてきなことなので、それに向かって努力して欲しいです。

【学生プロフィール】

比治山大学短期大学部 幼児教育科2年 逸見 史織さん(写真左)
小学生のころからサンフレッチェのサポーター。大学ではフットサル部に所属。「サンフレの試合にはしょっちゅう行ってます。みんなに優しい寿人選手が大好きです!」

広島国際大学 医療福祉学部4年 神田 真志さん(写真右)
安芸高田市の出身でサンフレッチェの練習場には中学時代に足を運んでいた。「6年前に撮ってもらった寿人選手とのツーショットは宝物!」

